

令和2年度公益財団法人西脇市文化・スポーツ振興財団 事業報告

本財団は、平成24年4月に公益財団法人に移行し、本年度はその9年目として、公益法人認定法の趣旨に沿って、効率的な財団運営と適正な会計処理を行うとともに、公益活動を充実した事業執行に取り組んだ。

施設管理においては、西脇市岡之山美術館並びに指定管理者である西脇市民会館、西脇市立音楽ホール「アピカホール」、西脇市天神池スポーツセンター、西脇市立青年の家及びにしわき経緯度地球科学館の各施設が、市民の文化・スポーツ・青少年健全育成の拠点施設として、より多くの市民に親しまれ活用される施設となることを目指し、一層適正な管理運営に努めた。

事業推進においては、これらの施設を核として、各種団体や市民ボランティアの参画、協力を得ながら、市民の文化・スポーツ活動の普及振興と青少年の健全育成を図ることを目的に、自主的かつ積極的な事業展開を図った。

芸術文化部門においては、市民の豊かな個性や創造性に根ざした市民文化の高揚を図るため、美術、音楽、演劇等の多彩な芸術文化に親しむ機会を提供するとともに、様々なニーズに対応した芸術文化事業を実施した。

スポーツ部門においては、市民スポーツ、競技スポーツの普及振興のため、各種スポーツ教室の開催、記念事業への補助や団体・個人への活動支援を通して、生涯スポーツの推進を図った。

青少年健全育成部門においては、心身ともに健全な青少年の育成を支援するため、スポーツ・レクリエーション活動や宿泊研修の場として、青年の家の利用促進を図るとともに、地球科学館においては、地球や天文に関する知識の普及、天体望遠鏡による天体観測等を通して創造性豊かな青少年の育成に努めた。

しかしながら、昨年3月から新型コロナウイルス感染が国内外で猛威を振るい、本市も含めて、未だ収束の目処が立たない状況にある。

このような中、各施設において感染拡大防止策を講じながら、管理・運営に努めているが、休館及び事業中止等による影響は、非常に大きいものとなっている。

今後も引き続き、市行政と密接な連携を図りながら、各施設が一体となった的確な状況判断を行い、様々な工夫を重ねていく所存である。

1 西脇市岡之山美術館

西脇市岡之山美術館は、横尾忠則デザインポスターによる現代美術や幅広いジャンルの芸術作品の企画展を開催した。

アトリエでは、近隣で活躍する作家による展覧会、美術館講座受講生によるグループ展、西脇市美術協会展を開催した。

また、令和2年度に開催予定の第12回全国公募西脇市サムホール大賞展は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により延期した。

そのほか、感染対策を講じ規模を縮小し、地域に密着した美術普及活動として、幅広い年齢層を対象に美術館講座や家族で楽しむワークショップ等を開催した。

(1) 展示事業

① ギャラリー

ア 第19回企画展「宮崎興二の4次元ミュージアム」展

前期	6月2日～8月30日
開館日数	79日
入館者数	959人
後期	9月6日～12月6日
開館日数	78日
入館者数	1,071人

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため開催期間を変更

イ 第20回企画展「天国：寺門孝之」展

会期	12月19日～3月21日
開館日数	72日
入館者数	1,212人

② アトリエ

ア 「第11回サムホール大賞展受賞・佳作作家展」(中止)

イ アトリエ展

「池田慎 テレストリアル・ポップ2020」展

会期	6月30日～7月31日
開館日数	28日
名簿記入者数	119人

※ 令和元年度展示事業作家の展覧会が新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により会期途中で中止となったためアトリエで個展を開催

ウ 美術館講座生展

「光にむかって・・・2020」展

会期	8月2日～30日
開館日数	26日

名簿記入者数 241人

※ 令和元年度事業の美術館講座受講生展が新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により中止となったため日程を変更して開催

エ 空想塾展

会期 9月8日～27日

開館日数 18日

名簿記入者数 260人

オ 西脇市美術協会展

(単位：人)

展覧会名	期間	開館日数	名簿記入者数
Vol. 1 洋画・デザインⅠ	9月29日～10月18日	18日	124
Vol. 2 洋画・デザインⅡ	10月20日～11月8日	17日	110
Vol. 3 洋画・デザインⅢ	11月10日～11月29日	18日	71
Vol. 4 彫塑・工芸	12月22日～1月17日	18日	52
Vol. 5 書	1月19日～2月7日	18日	99
Vol. 6 日本画	2月9日～2月28日	16日	98
Vol. 7 写真	3月2日～3月21日	18日	111

(2) 美術普及啓発事業

① 美術館講座

ア 「イメージトレーニングを取り入れた表現を学ぶ」

講師 烏頭尾寧朗 (美術家)

開催日 7月5日

受講者数 5人

イ 「モノタイプの版画を作ろう」

講師 浅海真弓 (兵庫教育大学芸術系教育コース
准教授)

開催日 10月24日

受講者数 8人

※ 令和元年度事業美術館講座が新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により中止になったため開催日程を変更して実施

ウ 「線で描くイメージの世界」

講師 烏頭尾寧朗 (美術家)

- | | | |
|---|------------------|-----------|
| | 開催日 | 11月15日 |
| | 受講者数 | 6人 |
| エ | 「よそでは聞けない美術館講座Ⅱ」 | |
| | 講師 | 栃原敏子（美術家） |
| | 開催日 | 2月11日 |
| | 受講者数 | 8人 |
- ② 美術館ワークショップ
- | | | |
|---|-------------------------|----------|
| ア | こどもの日ワークショップ（中止） | |
| イ | からっぽ美術館Ⅴ（中止） | |
| ウ | 夏休みワークショップ | |
| | 「夏休み 家族でたのしむ紙漉きワークショップ」 | |
| | 開催日 | 8月8日～10日 |
| | 参加者数 | 38人 |
- エ 西脇市民会館閉館事業「ファミリーフェスタ」参加
「くるくる人形を作ろう！」
- | | | |
|--|------|-------|
| | 開催日 | 3月28日 |
| | 参加人数 | 61人 |
- ③ こどもの日小中学生無料開放（臨時休館中のため中止）
- ④ 夏休み臨時開館
（にしわき経緯度地球科学館との連携）
- | | | |
|--|------|-------|
| | 開館日 | 8月11日 |
| | 入館者数 | 16人 |
- ⑤ 敬老の日65歳以上
- | | | |
|--|------|-------|
| | 開催日 | 9月21日 |
| | 入館者数 | 52人 |
- ⑥ 関西文化の日無料開放（対応しなかった）
- ⑦ 西脇子午線マラソン大会出場者等対応（オンライン大会のため中止）
- ⑧ ひょうごミュージアムフェア（中止）
- ⑨ 自主事業（貸館）
- | | | |
|---|-------------|------|
| ア | デッサン教室（研修室） | |
| | 使用日数 | 18日 |
| | 使用者数 | 123人 |
| イ | 版画練習（研修室） | |
| | 使用日数 | 3日 |
| | 使用者数 | 12人 |

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため4～5月貸館中止

(3) 研修受入れ

トライやる・ウィーク（中止）
博物館実習受け入れ（中止）

2 西脇市民会館

西脇市民会館は、市民生活に身近な施設として利用促進を図るとともに、市民ボランティアで組織する市民企画委員会「0」を中心とする企画運営により、芸術文化振興事業として「第10回NSKのど自慢」を実施し、その他西脇市民会館閉館事業として市民に会館最後の思い出を残せるようさまざまな事業を開催した。

(1) 自主事業（西脇市民会館閉館事業）

- ① 昭和の歌コンサート（大ホール）
開催日 10月3日（土）
入場者 175人
- ② 第10回NSKのど自慢（大ホール）
開催日 11月1日（日）
入場者 213人
- ③ 第1回マンスリーライブ（中ホール）
クニ三上トリオ「午後ジャズ」
開催日 11月23日（月・祝）
入場者 63人
- ④ 第2回マンスリーライブ（中ホール）
松崎晟山・新福かな・アピカ和楽器教室生による
「新春によせる邦楽の調べ」
開催日 1月16日（土）
入場者 35人
- ⑤ 第3回マンスリーライブ（中ホール）
月イチニューサウンズ
開催日 2月7日（日）
入場者 67人
- ⑥ 第4回マンスリーライブ（中ホール）
宮崎音楽教室LIVE
開催日 2月28日（日）
入場者 213人
- ⑦ 新垣隆・奥村愛デュオリサイタル（大ホール）
開催日 3月14日（日）
入場者 142人
- ⑧ ファミリーフェスタ（大ホール他）
開催日 3月28日（日）

- 入場者 300人
 内 容 子ども映画上映会・ファミリーステージ・
 バックステージツアー・ワークショップ他
- ⑨ 最終公演「三遊亭円楽独演会」(大ホール)
 開催日 3月31日(水)
 入場者 294人

(2) 代行事業

- ① 施設管理業務
 ② 貸館業務

(3) 施設利用団体への支援

西脇市民会館を拠点に活動する団体・グループ等の支援
 西脇市吹奏楽団ほか6団体 100件 使用料 840,775円を減免

3 西脇市立音楽ホール「アピカホール」

西脇市立音楽ホールは、開館24周年を迎えた。今年度は、これから先を見据え、多様なジャンルのコンサートを開催した。併せて市民に様々な芸術文化に親しむ機会を提供し、「聴く人から演じる人」への意識醸成に努めた。

これを機会にさらに音楽ホールの目的である市民に良質の音楽の提供や次代を担う人材育成を図る。

また、事業の企画は企画委員会やしばぎくらコンサート実行委員会、ボナンタゴン編集委員会が担い、より多くの市民参加を得ながら、地域の新たな広場の創出に力を注ぐとともに地域の生活に根ざした音楽ホールの運営に当たった。

(1) 芸術文化振興事業

(単位：人)

月 日	内 容	入場者数
4.19	Stella Apika Concert アンサンブル編 ～歌と弦とピアノで～	延期
5.17	第145回しばぎくらコンサート 市民会館閉館事業 兵庫県立芸術文化センター開館15周年記念 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2020関連企画 「ラ・ボエーム」ハイライトコンサート～ええとこどり！	中止
8.22	第24回「リトルピアニストの大っきなコンサート」	午前 128 午後 115

11. 3	県民芸術劇場 アピカチャレンジ企画 「ライツ室内管弦楽団チェンバープレイヤーズ」 第1ステージ リコーダーとチェンバロによる バロック音楽の世界 ～古のサウンドをアピカで～ 第2ステージ コントラバス弾きの独り言 第3ステージ 1 to 5 Stringed instruments ～弦楽器の宝石～	89
11. 7	第146回しばざくらコンサート 地元演奏家シリーズ 村上成美&東海林悦子 フルートとハープによる～日本の郷愁～	95
12. 6	Stella Apika Concert第3弾は師弟共演！ 中安修也&大西隆弘 ピアノデュオリサイタル	90
12.12	第23回「アピカ・アンサンブルコンサート」	中止
1. 31	県民芸術劇場 「金すんらが贈るミュージカルの世界！」	81
2. 15	第147回しばざくらコンサート 「中村翔太郎 with N響メンバーによる 室内楽の魅力」	115

芸術文化振興事業／活性化プログラム

「未来のアピカをみつめて～地域と共に～」

(単位：人)

月 日	内 容	入場者数
8. 23	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第13回 ～藤山一郎特集～	40
11. 15	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第14回 ～ベートーヴェン生誕250周年記念特集～	31
11. 23	野島レナソロコンサート「風薫る音楽会」	46
1. 11 1. 12 1. 14	令和2年度優秀映画鑑賞推進事業 新春 アピカ名画座～レコードで楽しむ名場面～ ① 悲しき口笛 ② 二十四の瞳 ③ カルメン故郷に帰る ④ 喜びも悲しみも幾歳月 ⑤ 野菊の如き君なりき ⑥ 二十四の瞳	① 18② 25 ③ 13④ 23 ⑤ 23⑥ 14
1. 15	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第12回 ～美空ひばり特集～	40 5. 24延期分
2. 23	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第15回 戦前の昭和歌謡	26

(2) 芸術文化普及事業（人づくり事業）

（単位：人）

月 日	内 容	入場者数
6.14	第27回「アピカ・フレッシュコンサート」	中止
3.2 3.5 3.9 3.12	「アピカおでかけコンサート」会場：アピカホール ①しばざくら幼稚園 ②西脇こども園 ③芳田こども園 ④日野こども園 ⑤かすがこども園 ⑥比延こども園	①65②42 ③16 ④84⑤53 ⑥52
通年 月3回	【音楽教室】 「アピカホール弦楽アンサンブル教室」40回開講 （緊急事態宣言中のオンラインレッスン、コンサート 出演時を含む。） ※ 4月の緊急事態宣言中は休講 ※ ヴァイオリン・ワークショップ（8.8中止） ※ 第23回アピカ・アンサンブルコンサート出演（中止） ※ 第9回コンサート出演（3.27）	延べ158 （体験・見学・ 指導者含む。）
通年 月3回	「初心者ヴァイオリン教室」27回開講 （緊急事態宣言中のオンラインレッスン、コンサート 出演時を含む。） ※ 4月の緊急事態宣言中は休講 ※ 第9回コンサート出演（3.27）	延べ38 （体験・見学・ 指導者含む。）
通年 月3回	アピカホール合唱団練習 児童・混声 32回開講 （コンサート出演時を含む。） ※ 4月・5月の緊急事態宣言中は休講（児童・混声） ※ 1月～3月のうち2回は新型コロナウイルス拡大防止のため 活動自粛（混声） ※ アピカ児童合唱団 こどもミュージカルおむすびころりん（3.13） ※ 市民音楽祭 春のカルチャーフェスティバル出演 （中止）（3.20）会場：アピカホール	延べ1,091 （体験・見学・ 指導者含む。）
通年 月2回	アピカ和楽器教室 箏（初心者クラス／中級クラス） 20回開講 三絃 20回開講 尺八 20回開講 ※ 4月・5月の緊急事態宣言中は休講 ※ 西脇市民会館閉館事業・新春に寄せる邦楽の調べ 出演（1.16）会場：西脇市民会館 ※ 西脇市民会館閉館事業FAMILY FESTA アピカ和楽器 教室ワークショップ出演（3.28） 会場：西脇市民会館 ※ 市民音楽祭 春のカルチャーフェスティバル出演 （中止）（3.20）会場：アピカホール	延べ245 （体験・見学・ 指導者含む。）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、4月及び5月の各教室は中止

※ 施設利用制限のため、公演は収容人数の半数で実施

(3) 音楽ホール普及事業

① 施設利用団体等への支援

ホール舞台のみ使用料を減免

音楽ホール利用登録団体（6団体） 75件

(4) 広報宣伝事業

① 情報紙「ボナンタゴン」の発行 年4回（各2,000部）

② アピカホール情報の発行 不定期

(5) 代行事業

① 施設管理業務

② 貸館業務

4 スポーツ事業

「西脇市生涯スポーツ振興基本計画」にうたわれた生涯スポーツ社会の実現を目指し、次の事業を実施した。

(1) スポーツ振興事業

① スポーツ教室の開催

西脇市体育協会から指導者の派遣を受けて、次のスポーツ教室の支援を行った。

（単位：人）

教室	実施期間	回数	実施場所	参加者数
ソフトボール	9.5～12.19	8回	野村公園多目的広場	20
硬式テニス	10.18～12.6	8回	平野テニスコート	27
ジュニアサッカー	1.17～3.28	8回	西脇市総合市民センター体育館	60
剣道	1.16～3.13	8回	西脇市総合市民センター	8

※ ソフトテニス教室、バドミントン教室、卓球教室、少林寺教室、陸上競技教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止

② スポーツ団体等への助成

スポーツ団体活動

西脇市体育協会

西脇市スポーツ少年団

③ 記念事業等への助成

西脇子午線マラソン大会及び体育協会等の加盟団体を実施する記念事業等へ助成を行った。

行 事 名	実施日	場 所 等	参加者数
第75回近畿秋季軟式野球兵庫県予選会	9. 5～6	西脇公園野球場ほか1か所	12チーム
第25回全日本レディースソフトボール兵庫県大会	10. 31 11. 1	茜が丘グラウンドほか2か所	5チーム
鈴木啓示 第8回草魂カップ少年軟式野球大会	12. 5～6 12. 12	西脇公園グラウンドほか3か所	32チーム
西脇子午線マラソン2020オンライン大会	12. 13～ 1. 17	西脇子午線マラソン2020オンライン特設コース	145人

(2) スポーツ指導者・青少年育成事業

次代の人づくり

① スポーツ少年団及び加盟団体等への活動支援

スポーツを通して青少年の健全な育成を図るため、スポーツ少年団加盟団体等（16団体）の活動に支援を行った。

(3) スポーツ団体・派遣等助成事業

① 代表派遣等への助成

西脇市から兵庫県代表として近畿大会、全国大会等に出場する選手、団体等に対し助成を行った

(単位：人)

大 会 名	大会日	開催場所	団 体 名 等 参 加 者 数
第56回近畿高等学校定時制通信制課程ソフトテニス大会	11. 8	奈良県	西脇北高校 7
第56回近畿高等学校定時制通信制課程サッカー競技大会	11. 1	奈良県	西脇北高校 2
第62回近畿高等学校柔道新人大会	1. 22～23	兵庫県	社高校 1
第43回全国高等学校柔道選手権大会	3. 19～20	東京都	黒田庄柔道少年団 1 社高校 1
第33回全国体育系学生柔道体重別選手権大会	3. 22～24	奈良県	西脇市体育協会 1

5 西脇市天神池スポーツセンター

市民の体力向上と健康保持増進を図ることを目的に水泳教室を実施するとともに、水泳の普及振興及び身体の機能回復のための施設としての活用を図るため、運営管理を行った。

(1) 自主事業

① 水泳教室 (13種37クラス) (単位：人)

区 分	クラス数	在籍者数(年間平均)
親子ベビー(0.6～2歳)	1	5
親ばなれ応援(2～3歳)	1	3
幼児(3歳～小1)	5	109
幼児と小学生(5歳～小6)	6	341
小学生(小1～小6)	1	60
小学生と中学生(小1～中3)	4	112
選手	4	51
アーティスティックスイミング	2	11
スイム成人女性	3	38
スイム成人男女	3	45
ウォーク&スイム成人男女	1	7
ウォーキング成人男女	4	56
アクアプログラム成人男女	2	26
合 計	37	864

水泳教室の年間利用人数

大人 5,697人 小人 25,747人 合計 31,444人

② にこにこスイミング教室 (単位：人)

区 分	コース	在籍者数(年間平均)
障害者水泳教室 月1回×11か月	1	25

③ 利用普及・啓発活動 (単位：人)

事業実施状況		参加者数
無料体験教室	通常教室毎日	142
短期水泳教室	4コース	126
水泳記録会	実施日	3月14日予定の ところ中止
	参加者数	
アーティスティックスイミング発表会及び交流会	実施日	3月19日
	参加者数	39

(2) 代行事業

① 体育館・温水プール施設管理業務

② 体育館・温水プール貸館業務

温水プール

一般利用

券売機 大人 1,873人 小人 1,005人 合計 2,878人

回数券	大人	5,560人	小人	635人	合計	6,195人
専用利用	大人	832人	小人	0人	合計	832人
体育館及び会議室						
一般利用		305件		3,977人		

(3) 施設利用の支援

① 障害者の減免実績

※ 温水プールの障害者の利用は、市内外問わず全額免除

温水プール	全額免除（市内）		1,347人
	全額免除（市外）		77人

② 利用団体の減免実績

※ 温水プール及び体育館は、西脇市や関係機関及び市内小中学校の教育利用が全額免除、利用者登録団体や社会福祉団体等が半額免除

温水プール	全額免除	0団体	0回
	半額免除	4団体	80回
体育館	全額免除	1団体	5回
	半額免除	15団体	271回

6 西脇市立青年の家

青少年の健全育成と世代間の交流を目指した自主事業を実施するとともに、施設の管理運営を行った。

(1) 自主事業

① 絵手紙教室（月2回）	受講者数	延べ	268人
② 野外施設活用事業			
ア 炊飯場・テントサイト	利用者数		359人
イ グラウンド	利用者数		932人
③ クラフト教室（12月19日）	参加者数		23人

(2) 代行事業

- ① 施設管理業務
- ② 貸館及び宿泊業務

(3) 施設利用団体等への支援

施設使用料の減免（減免申請書の提出）

市内の学校の教育利用及び青少年育成活動団体 9件

7 にしわき経緯度地球科学館

にしわき経緯度地球科学館では、東経 135度と北緯35度の交差する「日本のへそ」を広く内外にPRするとともに、地球、天文及び広く科学に関する知識の普及・啓発を通して、創造性豊かな青少年の育成に寄与するため、事業を展開した。

(1) 展示事業

① 企画展

ア 「波のふしぎ」展

会期 6月2日～8月30日

開館日数 79日

入場者数 2,750人

イ 自然写真シリーズVol.25「残しておきたい野山の宝」展

会期 7月23日～8月30日

開館日数 35日

入場者数 1,698人

ウ 「虫のひみつ」展

会期 10月3日～令和3年1月31日

開館日数 97日

入場者数 3,600人

エ 「星をみる・とる道具」展

会期 3月20日～3月31日

開館日数 10日

入場者数 427人

② ギャラリー

ア 「へそ公園で見つけた」展

会期 6月2日～6月30日

開館日数 25日

入場者数 419人

イ 「2020西脇の春」展

会期 7月1日～7月21日

開館日数 18日

入場者数 580人

ウ 「いきものワンダー」展

会期 9月1日～9月30日

開館日数 25日

入場者数 1,123人

エ 「身近な野鳥」展

会期 10月1日～10月31日

開館日数 27日

	入場者数	1,196人
オ	「播磨探検原画展～うちの周りは野外博物館」展	
	会期	11月1日～11月28日
	開館日数	24日
	入場者数	1,181人
カ	「星空のある風景」展	
	会期	12月1日～12月27日
	開館日数	43日
	入場者数	537人
キ	写真展「Kirari」	
	会期	1月5日～1月31日
	開館日数	24日
	入場者数	604人
ク	「棚田の四季」展	
	会期	2月2日～2月27日
	開館日数	21日
	入場者数	800人
ケ	サイエンス講座受講生作品展	
	会期	3月1日～3月31日
	開館日数	26日
	入場者数	876人

(2) 普及啓発事業

- ① 子ども科学教室

日曜日・祝日	13:30～・15:30～
実施回数	56回
参加者数	1,947人
- ② 昼の天体観測

11:00～17:00までの毎時0分から

- ③ 夜のスターウォッチング

土曜日・休前日	19:30～21:00
(夏休み中は木・金・土曜日)	
実施回数	45回
参加者数	522人
- ④ 土曜ちょこっとサイエンス

土曜日	14:00～16:00
実施回数	41回
参加者数	716人
- ⑤ テラ・ドームクイズ

- 日曜日・祝日 11：30～
 実施回数 45回
 参加者数 450人
- ⑥ テラ・ドーム親子星空探偵団
 6月～3月（毎月1回実施）
 ※ 中止
- ⑦ テラ・ドーム科学クラブ
 5月～3月（毎月1回実施）
 ※ 中止
- ⑧ 大人のためのサイエンス講座
 6月21日、7月18日、12月20日、2月28日
 参加者数 8人
- ⑨ テラ・ドーム通信「星空の交差点」発行
 年4回発行し、広報と同時に全戸配布を行った。
- ⑩ 出前事業
- ア 出前観望会
 実施回数 3回
 参加者数 195人
- イ 出前講座
 実施回数 2回
 参加者数 101人
- ⑪ プラネタコンサート
 開催日 11月21日、12月19日、3月19日
 ※ 4月～7月、9月、1月、2月は中止
 参加者数 80人
- ⑫ こどもの日小中学生無料開放
 開催日 5月5日
 ※ 臨時休館中のため中止
- ⑬ 特別観望会「部分日食を見よう」
 開催日 6月21日
 参加者数 15人
- ⑭ プラネタおはなし会
 ※ 中止
- ⑮ 夏休み臨時開館
 （岡之山美術館との連携）
 開館日 8月11日
 入館者数 47人
- ⑯ 敬老の日65歳以上無料開放
 開催日 9月21日

入館者数 10人

- ⑰ テラ・ドーム星まつり
 - ※ 中止
- ⑱ 西脇子午線マラソン大会無料開放
 - ※ オンライン大会のため中止
- ⑲ 特別観望会「木星土星超接近！」
 - 開催日 12月20日
 - 参加者数 46人
- ⑳ 太陽系スタンプラリー
 - 通年
- ㉑ 施設利用団体及び天文普及活動団体への支援

(3) その他

- ① 研修受入れ
 - ア トライやる・ウィーク
 - 10月5日 西脇東中トライやる体験事業
 - 10月6日 西脇中トライやる施設見学
 - イ 東播地区公民館連絡協議会研修会
 - ※ 中止
- ② プラネタリウム学習投影
 - 実施回数 4回
 - 参加者数 163人
- ③ ふるさと納税天文台貸切対応
 - 実施回数 8回
 - 参加者数 27人
- ④ 他施設との連携事業
 - ア 日本公開天文台協会への参加
 - ※ 中止
 - イ はりま宇宙講座
 - ※ 中止
 - ウ ひょうごミュージアムフェア
 - ※ 中止
 - エ 第10回星なかまのつどい
 - ※ 中止
- ⑤ 観測研究活動
 - ア 太陽の継続的な観測
 - 2年度観測日数 136日
 - イ 金星の継続的な観測
 - 2年度観測日数 158日

ウ 天体、人工天体等の観測及び記録
随時

エ ヘそ公園周辺の動植物、自然現象等の観察記録
随時